

患者の皆様へ

27 年 5 月 10 日
肝胆膵外科

現在、肝胆膵外科では、「肝胆膵領域癌における炎症性シグナルと癌悪性度との関連性」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では **2000 年から 2016 年の間**に当科にて根治手術を施行された肝細胞癌・膵癌・胆管癌の患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「肝胆膵領域癌における炎症性シグナルとしての NF- κ B 活性と癌悪性度との関連性に関する後ろ向き研究」

2. 研究の意義・目的

肝胆膵領域癌における炎症性シグナルと癌悪性度との関連性を評価するとともに炎症性シグナル増強を介した腫瘍増殖促進機序を解明することにより、炎症性シグナルの制御効果を有する新たな分子標的因子の発見を目指しております。

3. 研究の方法

HCC、膵癌、胆管癌の診断で 2000 年以降に当科にて根治手術を施行され、手術時に病理用パラフィンブロックが作成されて保管されている患者様が対象です。

対象患者様の病理用パラフィンブロックを使用して各種免疫染色を施行し、各患者様の臨床病理学的因子や予後との関連を評価します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学教室の鍵のかかる棚で保管します。**本研究で得られた情報は管理責任者である久保木 知および管理分担者である酒井 望が利用します。**

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をし

ますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて
揭示を行っています。

研究実施機関：千葉大学医学部附属病院肝胆膵外科

本件のお問合せ先：医学部附属病院肝胆膵外科

医師 久保木 知

043（222）7171 内線 72226

管理責任者：医学部附属病院肝胆膵外科 **医師 久保木 知**

管理分担者：医学部附属病院肝胆膵外科 **医師 酒井 望**